

授業科目 器械運動

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	スポ
小田切 毅 一		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 体育の教師に基本的な、器械運動の技術とその指導法を身につける。マット運動、跳び箱、鉄棒を用いた基本的運動を実践しつつ、これらの運動の運動特性を体感する。技の習得を合理的に可能にする指導法や補助の技法も、併せて習得する。					
【学習目標】 ・マット運動、跳び箱、鉄棒の運動が、どのような技術体系を有しているかについて、基本的な理解をする。 ・教員採用試験で出題される程度の技を習得する。 ・苦手な人や、安全性が問われる指導の進め方について、必要な配慮や指示などができるようになる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	器械運動の運動特性、留意すべきこと				
2	転がることの体験、転がる楽しさとは？				
3	倒立への挑戦				
4	転がる技の発展系(1)				
5	転がる技の発展系(2)				
6	倒立回転跳び系の技への挑戦(1)				
7	倒立回転跳び系の技への挑戦(2)				
8	宙返り系の技への挑戦(1)				
9	班別(マット、鉄棒、跳び箱班)での学習(1)				
10	班別(マット、鉄棒、跳び箱班)での学習(2)				
11	班別での学習(3)				
12	班別での学習(4)				
13	班別での学習(5)				
14	班別での学習(6)				
15	総括：どこまで技が習得できたか、指導への目線				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		「器械運動授業ノート」	日本体育大学体操研究室	アイオーエム	2006・1,200円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出欠、実技試験、教科書(授業メモなど)提出による			【履修上の留意点】 教科書は毎時間必要、自ら出欠の管理をする		